

令和 6 年度地域支援班活動報告

報告書作成日：令和 7 年 3 月 31 日

一般社団法人志誠会

児童発達支援センターGIFT

(公印省略)

1. 専門的な発達支援及び家族支援の体制づくり

・児童発達支援センターGIFT では、①幅広い高度な専門性に基づく発達支援・家族支援機能及び③地域のインクルージョン推進を目的に、令和 6 年 8 月 3 日に親子交流会（夏まつり）を開催した。以下にその実績を報告する。

親子での交流、保護者同士の交流、保護者と療育職員の交流

親子での交流場面 1	親子での交流場面 2
 おかし釣りブース	 おめんづくりブース

上記以外にも、児童発達支援センターGIFT の施設内にさまざまな交流の場を用意して、楽しみながら、親子での交流、保護者同士の交流、保護者と職員との交流が促進されるようにしました。

親子での学びの場の提供

親子講座



テーマ：「こどもの発達や心のコントロールと腸の関係性について」
PNT(心理栄養療法)資格者の野邊みことさんを講師に招いて、
親子で楽しめる講義を開催していただきました。

地域との交流（インクルージョンの推進）

近隣の café からの出店（ソフトクリームの販売）



インクルージョンの推進の観点から、地域との交流が深まるように、児童発達支援センターGIFT の近隣にある café まほろば様からご協力いただき、来場者へのソフトクリームの販売を行っていただきました。

2. 地域の療育事業所に対するスーパーバイズ・コンサルテーション

・合志市子ども部会の開催

-年間4回開催する（4/26、7/18、10/25、1/31）

・合志市子ども部会主催の事例検討会企画及び開催

-2/14（金）10:00～12:00 合志市役所避難所1にて

-参加者 38 名

-合志市事例検討会アンケート集計結果（33名分）

1. 事例検討会内で行われたグループディスカッションは有意義でしたか

とても思う	やや思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
24	9	0	0

2. 他の事業所と支援方法の共有などできましたか

とても思う	やや思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
22	10	1	0

3. 今後も事例検討会に参加したいですか

とても思う	やや思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
24	8	1	0

4. その他ご意見・ご感想自由にご記入ください

今回の事例検討会に対して、参加者からは多数の前向きなご意見・ご要望が寄せられた。詳細の内容は割愛。全体として、「学びの多い機会」「他事業所との意見交換の重要性」「ネットワークづくりの必要性」などが共通して挙げられており、今後の運営や改善に向けた具体的な示唆も得られた。



・ GIFT で行う施設見学研修および情報交換会

- 事業所における理学療法士の役割について
- 作業療法士および理学療法士が実施する評価ツールの提案
- 困難事例に対する事例検討

・ 一次圏域事業所へ訪問し療育に関する助言

- 重心児の洗体環境に対する環境調整について

3. 地域のインクルージョンの推進

・ 保育所等訪問支援の実施

- 専従 3 名(理学療法士 2 名、作業療法士 1 名)、兼務 1 名（理学療法士 1 名）にて対応
- 月間平均 100 件程度訪問支援を行う

4. 地域の発達支援に関する入口としての相談機能

- 電話及び当事業所での相談対応後、独自の相談対応実績表を作成し記載を行う。以下に相談件数を月別で記載。

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1			2		1	1		1		1	

以上